ISSN 1349-0761

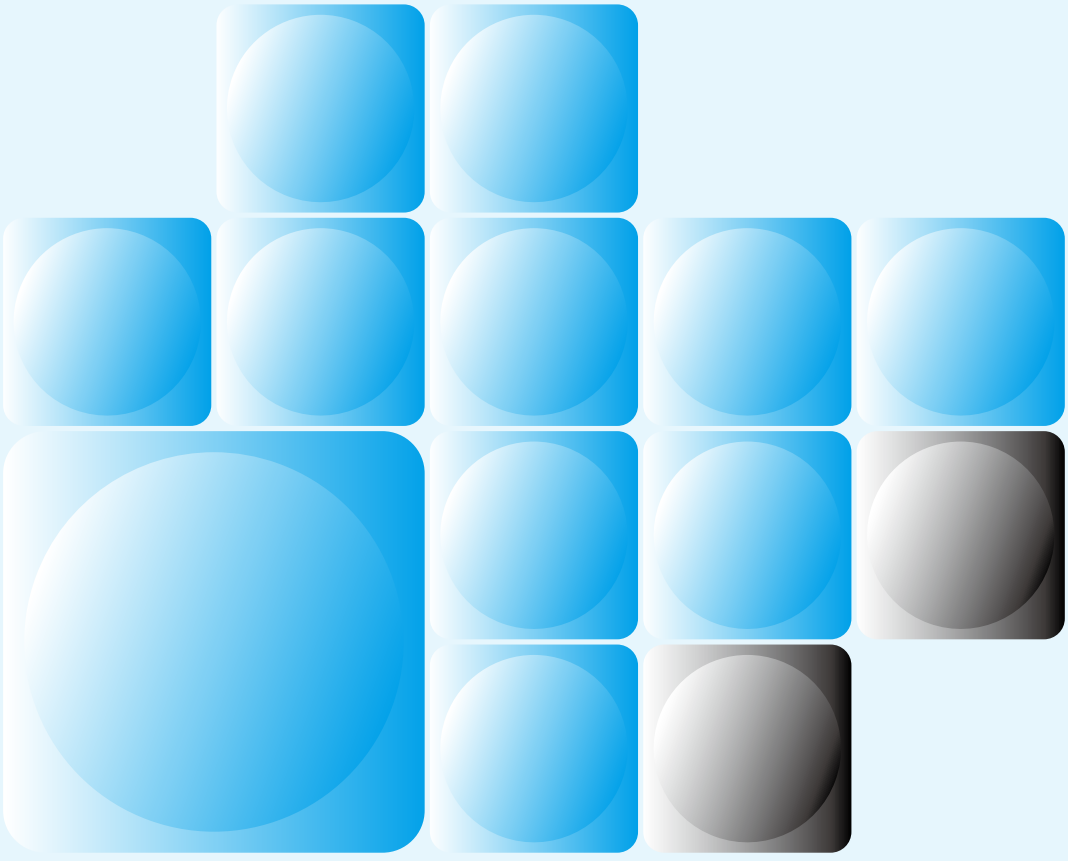
第43回

日本骨代謝学会学術集会

The 43rd Annual Meeting of the Japanese Society for Bone and Mineral Research

プログラム抄録集

Program & Abstracts



会　長　**宮本　健史**（熊本大学大学院生命科学研究部 整形外科 教授）

会　期　**2025年7月24日(木)～26日(土)**

会　場　**熊本城ホール**（熊本市）

日本骨代謝学会

ホームページ
https://43amjsbmr.com/

第43回
日本骨代謝学会学術集会
プログラム抄録集

会　長　**宮本　健史**（熊本大学大学院生命科学研究部 整形外科 教授）

会　期　**2025年7月24日(木)～26日(土)**

会　場　**熊本城ホール**（熊本市）

会長挨拶



第43回日本骨代謝学会学術集会

会長 **宮本 健史** 熊本大学大学院 生命科学研究部 総合医薬科学部門
感覚・運動医学分野 整形外科学講座 教授

この度、2025年7月24日（木）～26日（土）の3日間、熊本城ホール（熊本市）において第43回日本骨代謝学会学術集会を開催させていただくことになりました。本学会を主催させていただきますことを教室ならびに同門会一同、大変光栄に存じております。

本学会は文字通り骨に関連した組織や細胞、分子の解析や評価、恒常性維持のための分子機構の解明や、その破綻による病態発生、病態の制御のための創薬研究などともに、大きく発展してきました。実際にRANKLやSclerostinなどを標的とした分子標的治療は、もはや骨粗鬆症の標準的な治療となる時代になりました。骨代謝研究はさらに免疫学や多臓器連関、筋・腱・靱帯、がん、血管生物学など、骨と関連した多様な研究と融合しさらなる発展を遂げたほか、臨床的にも疫学や栄養学、サルコペニア、遺伝性疾患、炎症性疾患、顎骨壊死など、骨粗鬆症にとどまらず脆弱性骨折や骨疾患の克服に向けた数多くの研究がなされ、ガイドラインやポジションペーパーの出版などにもつながりました。しかし一方で、脆弱性骨折の発生が増加の一途を辿っている現実は、さらなる研究の必要性を我々に突きつけてもいます。我々はどの方向へ進めば良いのか、何が足りないのかを考える機会も必要かもしれません。そこで今回、とんがった研究、刺激的な研究、挑戦的な研究、そういった研究にインスパイアされ、情報を共有し、ディスカッションし、次のシーズのヒントを閃く、そういったプラットホームを提供するための学びの場として本学会を企画しました。COVID19が5類に分類され、対面の学会で、多様なバックグランドを持つ研究者が一堂に会する本会で新たなシナジーを生み出したい、また自身も刺激を貰いたい、そういった思いから、今回のテーマは「一期一会　Treasure Every Meeting」としました。「一期一会」は私の座右の銘の1つですが、ときめくひらめきのための素敵な出会い、そんな人たらしな学会を演出できればと思い、準備を進めてきました。

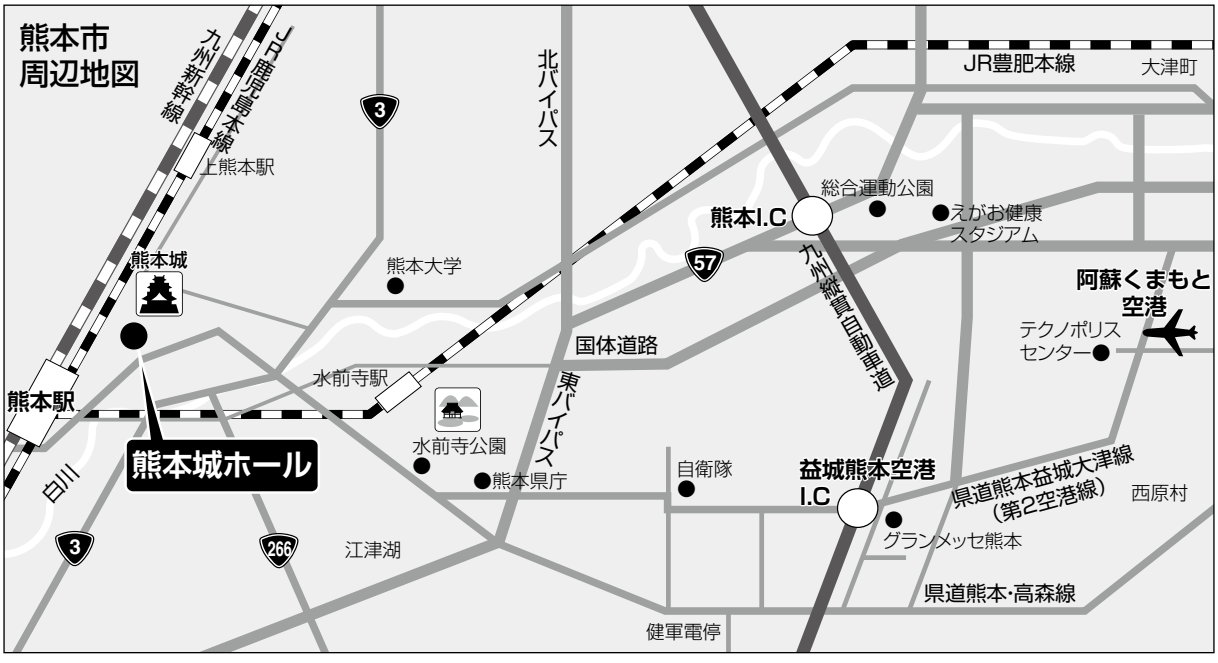
今回は10年ぶりとなる骨粗鬆症の予防と治療ガイドラインの改訂に関するシンポジウムや、さまざまな委員会企画に加えて、日本骨粗鬆症学会や日本整形外傷学会、日本脊椎脊髄病学会、日本リウマチ学会、日本骨免疫学会など、多様な学会との合同シンポジウム、最近新薬が臨床応用されるようになってきた希少疾患、韓国骨代謝学会（KSBMR）やIFMRSとの国際合同シンポジウム、各社が趣向を凝らした共催セミナーなど、基礎から臨床まで満喫できる、参加者の皆様にとって見どころ満載の学会となることを期待しています。暑い季節での開催になります。ノージャケットなど、クールビズ・軽装で学会をお楽しみください。皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

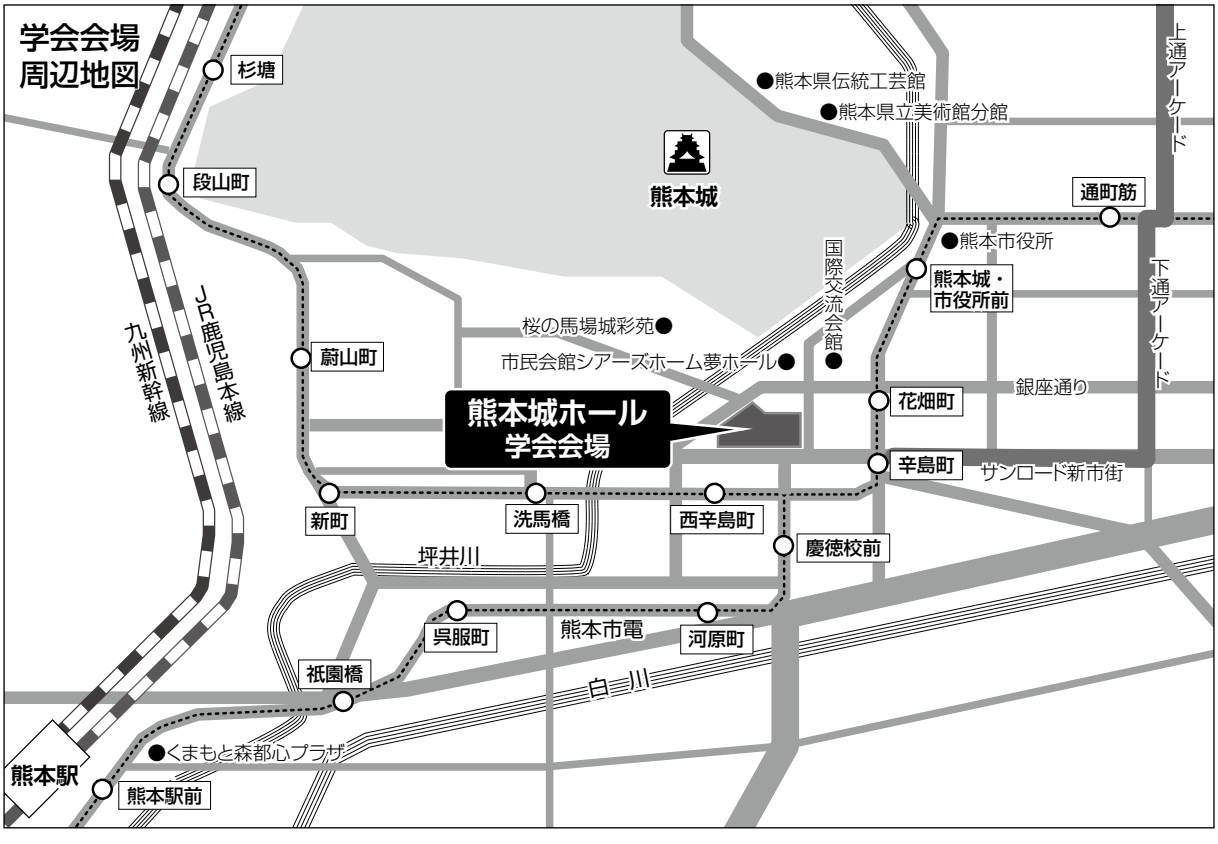
プログラム委員

役　員	氏　名	所　属
委員長	高柳　　広	東京大学大学院医学系研究科免疫学
委　員	浅原　弘嗣	東京科学大学医歯学総合研究科システム発生・再生医学
	網塚　憲生	北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学講座硬組織微細構造学教室
	石井　　優	大阪大学大学院医学系研究科感染免疫医学講座免疫細胞生物学教室
	伊東　伸朗	東京大学大学院医学系研究科難治性骨疾患治療開発講座
	井上　大輔	帝京大学ちば総合医療センター第三内科
	今井　祐記	愛媛大学プロテオサイエンスセンター病態生理解析部門
	遠藤　逸朗	徳島大学大学院医歯薬学研究部血液・内分泌代謝内科学
	小川　純人	東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座
	小林　泰浩	松本歯科大学総合歯科医学研究所硬組織解析学
	斎藤　　充	東京慈恵会医科大学整形外科
	田中　　栄	東京大学大学院医学系研究科整形外科学
	田中　良哉	産業医科大学医学部第１内科学講座
	塚崎　雅之	昭和大学歯学部口腔生化学講座
	妻木　範行	大阪大学大学院医学系研究科生化学・分子生物学講座
	福本　誠二	たまき青空病院
	松本　俊夫	徳島大学
	道上　敏美	大阪母子医療センター研究所骨発育疾患研究部門
	宮腰　尚久	秋田大学大学院整形外科学
	宮本　健史	熊本大学大学院生命科学研究部整形外科学講座
	米田　俊之	大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座生化学教室

（敬称略、五十音順）

交通のご案内



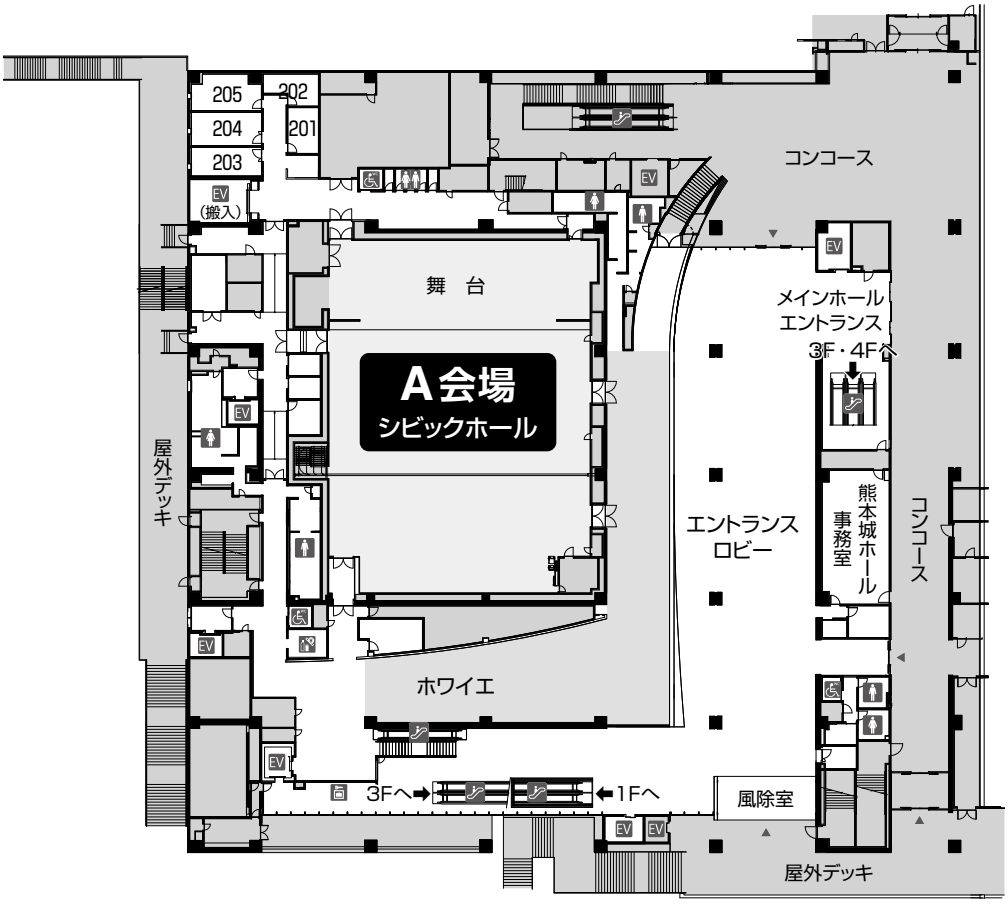


アクセス

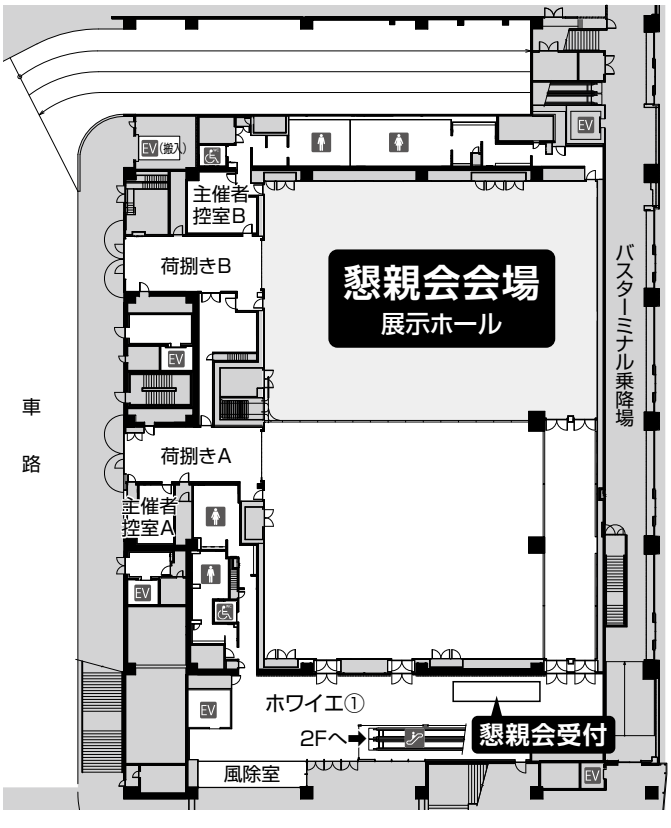
- **熊本駅から**……熊本市電　約12分（辛島町下車　徒歩3分）
  タクシー　約10分
- **阿蘇くまもと空港から**……バス　約46分（熊本桜町バスターミナル下車）
- **熊本ICから**……車　約35分

会場のご案内

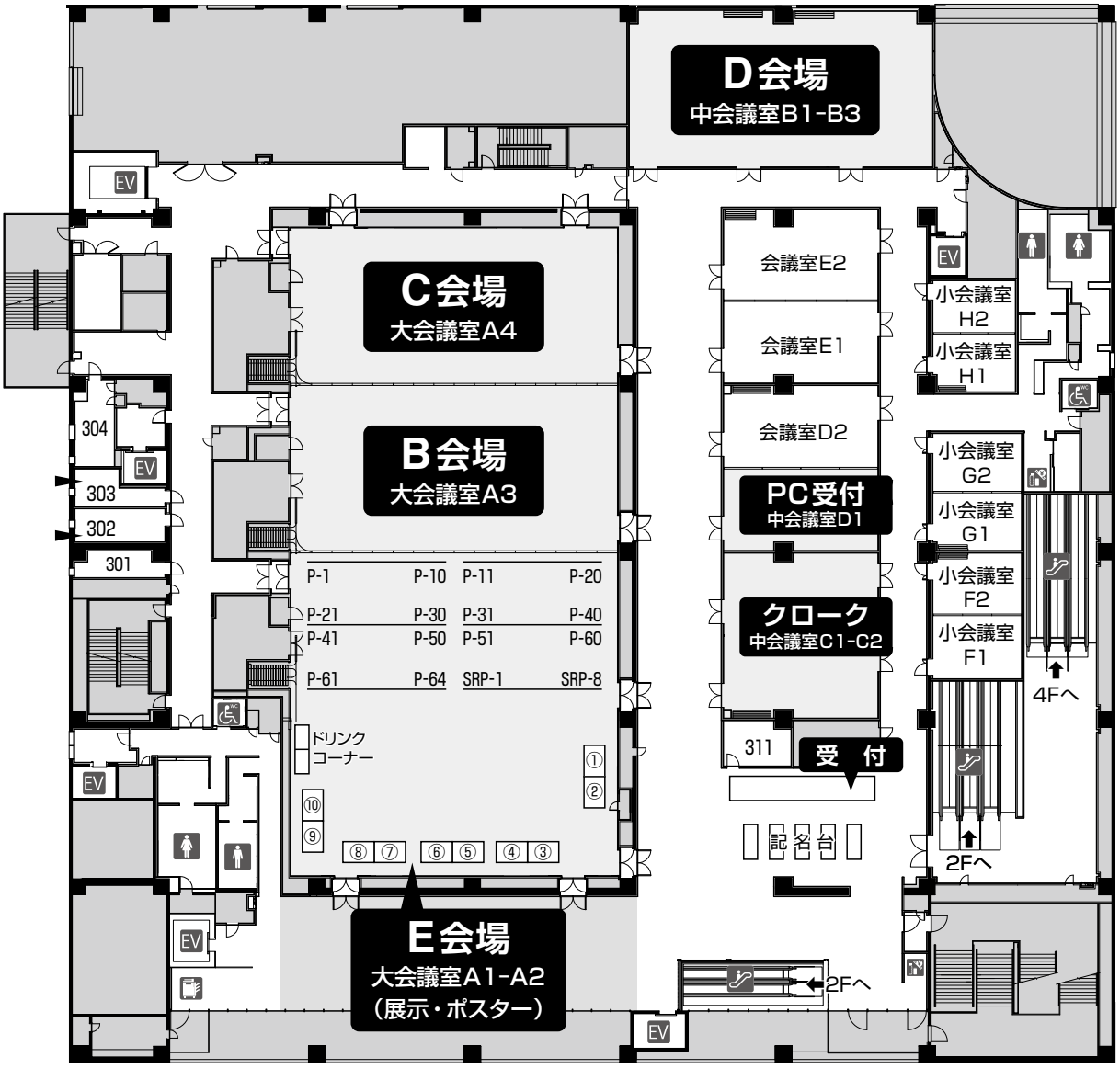
2F


205
204
203
202
201
EV
(搬入)
舞　台
A会場
シビックホール
コンコース
メインホール
エントランス
3F・4F
屋外デッキ
エントランス
ロビー
熊本城ホール
事務室
コンコース
ホワイエ
3Fへ
1Fへ
風除室
屋外デッキ

1F


EV
(搬入)
主催者
控室B
荷捌きB
懇親会会場
展示ホール
バスターミナル乗降場
車
路
荷捌きA
主催者
控室A
ホワイエ①
2Fへ
懇親会受付
風除室

3F


D会場
中会議室B1-B3
C会場
大会議室A4
B会場
大会議室A3
E会場
大会議室A1-A2
（展示・ポスター）
会議室E2
会議室E1
会議室D2
PC受付
中会議室D1
クローク
中会議室C1-C2
受　付
記名台
小会議室H2
小会議室H1
小会議室G2
小会議室G1
小会議室F2
小会議室F1
4Fへ
2Fへ
2Fへ
304
303
302
301
311
EV
ドリンクコーナー
P-1 P-10 P-11 P-20
P-21 P-30 P-31 P-40
P-41 P-50 P-51 P-60
P-61 P-64 SRP-1 SRP-8
① ②
⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③
⑩ ⑨

第1日目　7月24日(日)　熊本城ホール

8:00　9:00　10:00　11:00　12:00

A会場
2F
シビックホール

開会式

8:10～8:50
Highlights of the Meeting
演者：小林 泰浩
井上 大輔

9:00～10:00
モーニングセミナー
座長：宮本 健史
演者：Felicia Cosman
共催：
アムジェン株式会社／
アステラス製薬株式会社

10:10～12:10
シンポジウム1
テクニカルシンポジウム
座長：淺原 弘嗣、吉本 由紀
演者：吉本 由紀、犬伏 俊博
三上 夏輝、鈴木 絢子
内田 雄太郎、小川 亜希子

B会場
3F
大会議室 A3

9:00～10:30
シンポジウム2
骨組織形態計測ガイダンス
（日本骨形態計測学会・日本骨代謝学会 共催企画）
座長：青木 和広、高倉　綾
演者：島倉 剛俊、高尾 亮子
高倉　綾、田中 伸哉

10:40～12:10
シンポジウム3
希少骨疾患：
新たな展開と新薬への期待
（臨床プログラム推進委員会企画）
座長：伊東 伸朗、大薗 恵一
演者：伊東 伸朗、大幡 泰久
和田 珠希、塚本　翔

C会場
3F
大会議室 A4

9:00～10:30
シンポジウム6
Rising Star
座長：伊東 伸朗、塚崎 雅之
演者：尾市　健、柳原 裕太
石川 紘司、橋本 恭子

10:40～12:10
シンポジウム7
骨化・石灰化
座長：伊賀 隆史、長谷川 智香
演者：菊田 順一、丸山 美帆子
近藤　誠、緒方 俊之

D会場
3F
中会議室 B1-B3

9:00～10:30
シンポジウム9
筋・腱・靱帯の形成・再生と
恒常性維持の最前線
座長：宿南 知佐、伊豆 弥生
演者：宿南 知佐、乾　雅史
永田　瑞、徳永 琢也
酒井 大史

10:40～11:40
編集委員会企画
論文不正への対応と
出版倫理
（JBMM 編集委員会企画）
座長：松本 俊夫
米田 俊之
演者：中山 健夫
竹内 靖博

E会場
3F
大会議室 A1-A2

13:00　14:00　15:00　16:00　17:00　18:00

13:40～14:40
教育講演1
座長：田中　栄
演者：須田 年生

15:40～16:40
教育講演2
座長：網塚 憲生
演者：久保田 義顕

16:50～18:20
優秀演題賞選考セッション
座長：斎藤　充、淺原 弘嗣
演者：藤田 政道、星野 良朋
峯田 和明、田代　奨
吉野　舞、前村 美希
松本 雄暉、常　蓑
芝原　巧

12:30～13:30
ランチョン セミナー1
座長：道上 敏美
演者：鈴木 敦詞
共催：
アレクシオンファーマ合同会社 メディカルアフェアーズ本部

13:40～14:40
シンポジウム4
希少疾患：低ホスファターゼ症
座長：道上 敏美
鈴木 敦詞
演者：道上 敏美
藤原　誠
木村 聡一郎

15:40～17:10
シンポジウム5
運動器の発生・再生研究の新展開
座長：宿南 知佐、妻木 範行
演者：松下 祐樹、髙尾 知佳
伊賀 隆史、上住 聡芳

17:20～18:20
教育講演3
座長：遠藤 逸朗
演者：北村 俊雄

12:30～13:30
ランチョン セミナー2
座長：田中　栄
演者：今西 康雄
共催：大正製薬株式会社

13:40～14:40
一般演題1
幹細胞、組織再生
座長：溝口 利英
飯村 忠浩
O1-1～O1-6

15:40～17:10
シンポジウム8
骨粗鬆症性椎体骨折にまつわる諸問題と対処法
（日本脊椎脊髄病学会（JSSR）・日本骨代謝学会 合同シンポジウム）
座長：宮腰 尚久、細金 直文
演者：猪瀬 弘之、高橋 真治
森平　泰、圓尾 圭史
竹内 拓海

17:20～18:20
一般演題2
シグナル伝達・転写因子
座長：西川 恵三
茶谷 昌宏
O2-1～O2-6

12:30～13:30
ランチョン セミナー3
座長：平田 信太郎
演者：松本 佳則
共催：アッヴィ合同会社

13:40～14:40
一般演題3
骨芽細胞・骨形成①
座長：北澤 理子
寺島 明日香
O3-1～O3-6

15:40～17:10
IFMRS Joint Symposium（国際共同委員会企画）
Recent topics in musculoskeletal research
座長：波多 賢二、増山 律子
演者：岡本 一男
Melissa Cantley
Colleen Wu
Biagio Palmisano

17:20～18:20
一般演題4
骨芽細胞・骨形成②
座長：前川 知樹
黒田 有希子
O4-1～O4-6

14:45～15:35
ポスターセッション
一般演題ポスター
Student-Resident Poster

第2日目　7月25日㊎　熊本城ホール

9:00　10:00　11:00　12:00　13:00　14:00

A会場
2F
シビックホール

9:10～10:40
シンポジウム10
破骨細胞のDeepな世界
座長：箭原 康人、中道 裕子
演者：早田 匡芳、李　智媛
長谷川 喜弘、茶谷 昌宏

13:20～14:00
総　会

B会場
3F
大会議室 A3

9:10～10:40
シンポジウム12
一生を通じての骨代謝
（臨床プログラム推進委員会企画）
座長：小川 純人、窪田 拓生
演者：河井 昌彦、大幡 泰久
北島 百合子、井上 玲子
浦野 友彦

12:10～13:10
ランチョン
セミナー4
座長：髙田 潤一
演者：斎藤　充
共催：
アムジェン株式会社／
アステラス製薬株式会社

C会場
3F
大会議室 A4

9:10～10:40
KSBMR Joint Symposium
KSBMR-JSBMR
合同シンポジウム
（国際共同委員会企画）
座長：今井 祐記、Ki-Hyun Baek
演者：Sung Hye Kong
岡　敬之
Je-Hwang Ryu
前川 知樹

12:10～13:10
ランチョン
セミナー5
座長：竹内 靖博
演者：山内 美香
共催：旭化成ファーマ
株式会社

D会場
3F
中会議室 B1-B3

9:10～9:50
一般演題6
軟骨細胞・
軟骨①
座長：
波多 賢二
大庭 伸介
O6-1～O6-4

10:00～10:40
一般演題7
軟骨細胞・
軟骨②
座長：
齋藤　琢
秋山 治彦
O7-1～O7-4

12:10～13:10
ランチョン
セミナー6
座長：西田 圭一郎
演者：多田 昌弘
共催：田辺三菱製薬
株式会社

E会場
3F
大会議室 A1-A2

11:00～11:50
ポスター
セッション
一般演題ポスター

15:00　16:00　17:00　18:00　19:00　20:00

14:10～15:40

学術賞・研究奨励賞受賞講演

座長：福本 誠二、高柳　広
演者：溝口 利英、窪田 拓生
高畑 佳史、馬越 真希

15:50～16:50

アフタヌーンセミナー

座長：松本 俊夫
演者：Roland Baron

共催：
帝人ファーマ株式会社／
帝人ヘルケア株式会社

17:00～18:30

シンポジウム11

骨・関節疾患の病態解明の最前線
（日本リウマチ学会・日本骨代謝学会合同シンポジウム）

座長：中山田 真吾、小松 紀子
演者：長谷川 哲雄、石井　優
蛯名 耕介、小俣 康徳

19:00～20:30

全体懇親会

会場：熊本城ホール1F展示ホール

15:50～16:50

ダイバーシティ推進・キャリアパス委員会企画

キャリア形成期のライフイベントをどう乗り切るか？
―海外留学の例

座長：石井　優
今井 祐記
演者：松下 祐樹
伊豆 弥生

17:30～18:30

骨粗鬆症ガイドライン改訂企画

ガイドラインからみた骨粗鬆症の予防と治療

座長：田中　栄
田中 良哉
演者：田中 良哉
田中　栄

15:50～17:20

次世代リーダーセッション
2023年度研究助成報告

座長：秋山 治彦、妻木 範行
座長：高畑 佳史、廣瀬 勝俊
塚本　学、小林 和弘
村田 浩一、伊東 伸朗
猪瀬 弘之

17:30～18:20

一般演題5

癌と骨病変

座長：橋本 恭子
寺町 順平

O5-1～O5-5

15:50～17:00

一般演題8

関節リウマチと変形性関節症

座長：前田 和洋、岡本 一男

O8-1～O8-7

17:10～18:20

一般演題9

筋・腱・靭帯

座長：徳永 琢也、吉本 由紀

O9-1～O9-7

第3日目　7月26日(土)　熊本城ホール

9:00　10:00　11:00　12:00

A会場
2F
シビックホール

9:00～10:30
シンポジウム13
非定型大腿骨骨折 Knowledge Update
（日本整形外傷学会 合同シンポジウム）
座長：酒井 昭典、安樂 喜久
演者：坂 なつみ、王　耀東、上原 健敬
永井 洋輔

10:40～12:10
シンポジウム14
骨代謝と老化の接点を探る
（日本骨粗鬆症学会・日本骨代謝学会
合同シンポジウム）
座長：小川 純人、浦野 友彦
演者：井上 玲子、塚本　学、吉村 典子

B会場
3F
大会議室 A3

9:00～10:30
シンポジウム16
ワクワクシンポジウム
座長：小林 泰浩、塚崎 雅之
演者：伊賀 隆史、中村 和貴、武末 江莉、
星野 良朋

10:40～12:10
シンポジウム17
骨と免疫の協奏が生み出す生体制御
（日本骨免疫学会・日本骨代謝学会 共催企画）
座長：岡本 一男、尾松 芳樹
演者：岡本 一男、吉村 直人、岩本 莉奈
山本　玲、尾松 芳樹

C会場
3F
大会議室 A4

9:00～9:40
一般演題10
骨細胞
座長：朝霧 成挙
梶　博史
O10-1～O10-4

9:50～10:30
一般演題11
CKD-MBD、
ミネラル代謝異常、
くる病・骨軟化症①
座長：髙士 祐一
福本 誠二
O11-1～O11-4

10:40～11:20
一般演題12
CKD-MBD、
ミネラル代謝異常、
くる病・骨軟化症②
座長：今西 康雄
竹内 靖博
O12-1～O12-4

11:30～12:00
一般演題13
サルコペニア、
フレイル、
ロコモティブ
シンドローム
座長：
遠藤 逸朗
村田 浩一
O13-1～O13-3

D会場
3F
中会議室 B1-B3

9:00～9:40
一般演題15
原発性骨粗鬆症①
座長：千葉　恒
鶴上　浩
O15-1～O15-4

9:50～10:30
一般演題16
原発性骨粗鬆症②
座長：渡辺 充伸
辻　王成
O16-1～O16-4

10:40～11:20
一般演題17
メカニカルストレス
座長：中道　亮
篠原 正浩
O17-1～O17-4

11:30～12:00
一般演題18
人工知能など
次世代新規
テクノロジー
座長：
松尾 光一
山本 賢一
O18-1～O18-3

E会場
3F
大会議室 A1-A2

13:00　14:00　15:00　16:00

13:40～15:10

シンポジウム15

オステオネットワーク研究の最前線

座長：高柳　広、宇田川 信之

演者：吉村 典子、古橋 和拡、佐藤 信吾
池戸　葵、坂本 英次郎

閉会式

12:30～13:30

ランチョンセミナー7

座長：井上 大輔

演者：小川 純人

共催：第一三共株式会社

13:40～14:40

シンポジウム18

希少疾患：X 染色体連鎖性低リン血症性くる病・骨軟化症
（臨床プログラム推進委員会企画）

座長：今西 康雄、窪田 拓生

演者：窪田 拓生、柏木 博子
髙士 祐一

12:30～13:30

ランチョンセミナー8

座長：高柳　広

演者：藤尾 圭志

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社／
エーザイ株式会社

13:40～14:50

一般演題14

破骨細胞・骨吸収

座長：岩﨑 良太郎、高見 正道

O14-1～O14-7

12:30～13:30

ランチョンセミナー9

座長：窪田 拓生、福本 誠二

演者：北岡 太一、伊東 伸朗

共催：協和キリン株式会社

参加者へのご案内

参加受付・参加手続き

1）受付場所

熊本城ホール（3階 ホワイエ）

2）受付時間

7月24日（木）7：30～17：00

7月25日（金）8：30～17：00

7月26日（土）8：30～15：00

3）参加費

区　分	早期参加登録 6月30日まで	後期・当日登録 7月1日～7月26日	備　考
会　　員	12,000円	15,000円	医師・企業・コメディカル・その他問わず
非 会 員	18,000円	25,000円	
大学院生	5,000円	5,000円	学生証を提出
学部学生	無　料	無　料	学生証を提出
初期研修医	無　料	無　料	所定フォーマットを提出
Student-Resident Poster 演者	無　料	無　料	—

※参加費は、オンラインでのクレジットカード決済のみです。学会ホームページよりお申込みください。

※領収書は支払い完了後、ご自身でダウンロードしてください。

※参加証（参加証明書）は、会期当日の受付にて配布いたします。

※参加証の無い方のご入場はお断りいたします。

4）未入会の方は、事前に以下URLよりご入会いただくか、当日3階 ホワイエに設置される学会事務局受付にてお手続きください。

【入会申込URL】 http://jsbmr.umin.jp/admission/

ご入会に関するお問い合わせ

一般社団法人日本骨代謝学会事務局　アカデミック・スクエア内

E-mail：jsbmr@ac-square.co.jp

TEL：075-468-8772

表 彰 式

優秀演題賞 表彰式

7月25日（金）13：20～　総会・表彰にて実施

Student-Resident Poster 優秀賞 表彰式

7月26日（土）15：10～　閉会式中に実施

発表データの録画・撮影禁止のご案内

学会において可能な限り最新のデータを公表していただき、討論を活性化するという観点から、第24回大会以降、「**口演、ポスターを問わず、発表データの録画や写真撮影を禁止する**」という方針が理事会で決定されました。何卒趣旨をご理解の上、ご協力頂きますようお願い致します。

呼び出しについて

会場内での呼び出しは行いません。
連絡事項等は、熊本城ホール 3階 ホワイエに設置する「インフォメーションボード」をご利用ください。

クローク

場　所：熊本城ホール 3階 会議室 C1-C2

時　間：7月24日（木）7:30～18:30
7月25日（金）8:30～18:30
7月26日（土）8:30～16:00

※貴重品・壊れ物（PC 等）・傘・生ものはお預かりできません。

企業展示・ポスター会場・休憩スペース

場　所：熊本城ホール 3階 会議室 A1-A2

時　間：7月24日（木）9:00～17:00
7月25日（金）9:00～17:00
7月26日（土）9:00～15:00

そ の 他

【ご来場時の服装について（クールビズのご案内）】

本学術集会では、地球温暖化対策および参加者の皆様の快適なご来場のため、クールビズでのご参加を推奨しておりますので、軽装（ノージャケット、ノーネクタイ）でご参加ください。
特に熊本の7月は、非常に厳しい暑さが予想されます。
Y シャツやポロシャツ、かりゆしウェアなど、涼しく過ごせる服装でお気軽にご参加ください。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。。

昨今学会での置き引き被害が報告されています。ご講演中、ポスターセッション発表中も、貴重品は常に携帯していただき、盗難には十分ご注意ください。
会場内では携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定をお願いいたします。
全会場禁煙です。
所定の場所以外での喫煙はご遠慮いただきますようお願いいたします。

取得可能単位一覧

	団体名	認定内容	認定単位数・種類	認定方法
1	日本内分泌学会	内分泌代謝科専門医更新	2単位	参加証のコピーを提出
2	日本腎臓学会	腎臓専門医更新	4単位	参加証のコピーを提出
3	日本リハビリテーション医学会	リハビリテーション科専門医、認定臨床医更新	専門医1単位 認定臨床医更新10単位	参加証のコピーを提出
4	日本口腔外科学会	専門医・指導医申請／更新	申請10単位 更新5単位	申請／更新時に参加証のコピーを提出
5	日本リウマチ学会	教育研修単位	3単位	参加証のコピーを提出
6	日本老年医学会	認定医更新単位	2単位　老年科専門医の認定更新に関する単位（2単位）	参加証のコピーを提出
7	日本骨粗鬆症学会	認定医／骨粗鬆症マネージャー	認定医5単位／骨粗鬆症マネージャー3単位	参加証のコピーを提出
8	日本整形外科学会	教育研修会	詳細は次ページ	IC 会員カード 受講料 1,000円／1単位

※詳細は各団体へお問い合わせください。

日本整形外科学会　教育研修単位

- 本学会のモーニングセミナー、ランチョンセミナー、アフタヌーンセミナーは日本整形外科学会教育研修単位が認められています。
- 単位取得希望者は、学会参加費とは別に、熊本城ホール3F ホワイエの「単位受付」にて受講料（1,000円／1講演）をお支払いください。受講料領収書をお渡しします。
- 受講セッション開始前に講演会場前にて、会員 QR コード（JOINTS）の読み取りが必要となります。
- 新基幹システム（JOINTS）については、日本整形外科学会ホームページなどをご確認ください。
- ランチョンセミナーは1日あたり1セミナーの受講となります。

申込方法

当日、会場の単位受付にご用意しております受講申込書に必要事項をご記入のうえ、受講料（1,000円／1講演）を添えてお申込みください。

なお、単位取得には会員 QR コードが必要となりますので、必ずお持ちください。

※受講料の払い戻しはいたしませんのでご注意ください。

※教育研修講演受講のみでご入場される場合も、学会参加費は必要です。

※学会参加者で単位を必要としない方の聴講は自由です。

※受講料領収書は出席登録時に必要です。なくさないようにご注意ください。

講演会場での手続き

講演開始10分前から開始15分後までに、受講料領収書を提示のうえ、会員 QR コードを講演会場入口の読み取り機にかざして出席登録を行ってください。開始15分を過ぎた場合、入場手続きが完了していない場合、途中退場された場合には単位取得はできませんのでご注意ください。

研修単位受講履歴について（整形外科専門医の先生方へ）

学術集会終了から2週間程度で単位が反映されます。日整会会員専用ページの「専門医制度取得単位照会の単位振替システム」にて単位取得状況をお確かめください。

※取得した単位で、複数の必須分野などが認定されている場合、自動的に小さな方の分類番号として登録されます。
（例）N1、N3、R が認定されている場合、自動的に N1になります。N3 や R の単位として登録したい場合は、後日、公益社団法人日本整形外科学会のホームページより「単位振替システム」を使って変更してください。

※同一時間帯での複数受講記録がある場合は過誤データとなりますので、「単位振替システム」にて削除を行ってください。3か月以内にご自身で訂正されなかった場合には、一定のルールに従って機械的に削除されますのでご注意ください。

日本整形外科学会　認定講演一覧

7月24日（木）

該当セッション				日本整形外科学会		
セッション名	時間・会場	演題名	演者名	取得単位	日整会単位	認定番号
モーニングセミナー	9：00～10：00 A 会場	Goal-Directed Therapy and the Role of Romosozumab	Felicia Cosman		4.Re	25-0607-001
ランチョンセミナー3	12：30～13：30 D 会場	ウパダシチニブによる関節リウマチ治療の意義	松本 佳則		1.6R	25-0607-002
ランチョンセミナー1	12：30～13：30 B 会場	骨系統疾患を見逃さないために ～低ホスファターゼ症を中心とした成人期診療の課題～	鈴木 敦詞		1.4Re	25-0607-003
ランチョンセミナー2	12：30～13：30 C 会場	生活習慣病に忍びよる骨折リスクとその対応	今西 康雄		2.4Re	25-0607-004

7月25日（金）

該当セッション				日本整形外科学会		
セッション名	時間・会場	演題名	演者名	取得単位	日整会単位	認定番号
ランチョン セミナー4	12：10～13：10 B 会場	骨密度と骨質を正しく理解し骨粗鬆症の予防と治療を考える ―動物モデルの選択と骨分析の pitfall	齊藤 充		1.4Re	25-0607-005
ランチョン セミナー6	12：10～13：10 D 会場	関節リウマチ患者の骨と筋肉を守る・増やす！ ～骨粗鬆症・フレイル・サルコペニア対策最前線～	多田 昌弘		4.6R	25-0607-006
ランチョン セミナー5	12：10～13：10 C 会場	生活習慣病骨折リスクを念頭においた骨粗鬆症マネージメント	山内 美香		4Re	25-0607-007
アフタヌーン セミナー	15：50～16：50 A 会場	Similarities and Differences Between PTH Receptor Agonists: Comparing Teriparatide and Abaloparatide	Roland Baron		1.4Re	25-0607-008

7月26日（土）

該当セッション				日本整形外科学会		
セッション名	時間・会場	演題名	演者名	取得単位	日整会単位	認定番号
ランチョン セミナー7	12：30～13：30 B 会場	高齢者の骨粗鬆症・フレイルと予防・治療対策	小川 純人		2.4Re	25-0607-009
ランチョン セミナー8	12：30～13：30 C 会場	関節リウマチにおける層別化医療に向けた病態解明	藤尾 圭志		1.6R	25-0607-010
ランチョン セミナー9	12：30～13：30 D 会場	症例からみた小児 XLH の治療管理	北岡 太一		3.4Re	25-0607-011
		成人 XLH における骨軟化症および腱付着部症の病態と治療	伊東 伸朗		3.4Re	

座長・演者へのご案内

座長の方へ

1. ご担当セッション開始15分前までに、会場前方右手の「次座長席」にご着席ください。
2. 各セッションの進行は座長のご判断にお任せいたします。プログラム進行上、セッション終了時刻の厳守にご協力ください。
3. 昨今、学会における置き引き被害が報告されております。お荷物や貴重品は座長席までお持ちいただくようお願いいたします。

口演／ポスター発表の方へ

1）利益相反（COI）の開示について

口演・ポスター発表にあたっては、利益相反に関するスライド記載が必須です。
筆頭演者は、利益相反の有無にかかわらず開示が必要です。

口演の場合：スライド冒頭に記載

ポスターの場合：ポスター末尾に記載

開示内容には「該当の有無」と「有の場合はその詳細」を記載してください。
利益相反（COI）自己申告に関するスライドサンプルは、学術集会ホームページ「座長・演者へのご案内」をご参照ください。

2）発表言語について

セッション区分	スライド・ポスター	言語発表言語
指定演題	英　語	日本語または英語
一般演題（口演）	英　語	日本語または英語
一般演題（ポスター）	英　語	日本語または英語

口演発表の方へ

1）**当該セッションの開始15分前までに会場前方左手の「次演者席」にご着席ください。**

シンポジウムご登壇の先生は、前の演者の方の発表が始まりましたら、「次演者席」へご着席ください。

2）発表について

一般口演：1演題10分（発表6分、討論4分）

指定演題：別途、運営事務局よりメールにてご案内しております。
ご不明な方は運営事務局までお問合せください。

- 発表者ツール・発表者ノートの使用はできません。
- 計時回線にて口演終了1分前に黄色ランプ、終了時に赤色ランプでお知らせします。

3）発表機材・データ形式

口演はすべて PC にてお願いいたします。
ご発表に際しては USB フラッシュメモリもしくは PC 本体（Windows、Macintosh）をお持ち込みください。
Macintosh をご使用の場合は、PC 本体の持ち込みを推奨しております。
また、念のためバックアップデータもあわせてご持参ください。
いずれの場合も、発表前に、かならず PC 受付で動作確認を行ってください。

a）USB フラッシュメモリ持ち込みの場合

- PowerPoint（2007／2010／2013／2019）に対応しております。
- 使用フォントは文字化け防止のため、Windows10 標準搭載フォント推奨いたします。
- 必ず作成に使用した PC 以外の PC での事前動作確認を行ってください。
- 動画データをご使用の場合は、Windows10（OS）および Windows Media Player11 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください（動画ファイルは mp4 形式を推奨いたします）。
  ※必ず作成に使用した PC 以外での動作確認をお願いいたします。また、バックアップ PC もご持参ください。
- 発表会場でのデータ修正はできません。
- 推奨スライドサイズは、16：9（1920 × 1080）です。

b）ノートパソコン持ち込みの場合

- パソコンの AC アダプターは必ずご用意ください。
- 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は HDMI です。この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でお持ちください。
- スクリーンセーバーは予め解除してお持ちください。
- PC 受付にてデータ確認後、ご自身で会場内のオペレーター席まで PC をお持ちください。

4）発表データ受付について

発表の 45 分前には、必ず PC 受付にてデータの提出および出力確認をしてください。
発表用データは本学術集会で用意した PC にコピーいたします。
ご持参いただいたメディアは動作確認終了後、その場で返却いたします。一度受付されたデータの修正は一切できません。
PC 受付にてコピーしたデータは、本学術集会終了後に学術集会責任のもと消去いたします。

PC 受付時間	7 月 24 日（木）　7：45 ～ 17：00 7 月 25 日（金）　8：30 ～ 16：30 7 月 26 日（土）　8：30 ～ 13：30
場　所	熊本城ホール　3 階　中会議室 D1 ※ 25 日（金）・26 日（土）の午前中発表の演者は 前日の受付をお勧めします。

ポスター・Student-Resident Poster 発表の方へ

1）ポスター掲示、撤去時間

ポスターセッション掲示時間	7月24日（木）9：00～13：00
ディスカッション時間	【ポスター番号が奇数の演題および Student-Resident Poster】 7月24日（木）14：45～15：35（50分） 【ポスター番号が偶数の演題】 7月25日（金）11：00～11：50（50分）
撤去時間	7月26日（土）15：00～16：00 ※交通の関係でこの時間の撤去が難しい場合は、 ご自身のディスカッション時間後であれば、撤去を可とします。

※演題番号および貼付に必要な押しピンは事務局でご用意いたします。

※7月26日（土）16：00を過ぎても放置してあるポスターは、事務局で破棄します。

2）発表・討論時間

本学術集会では自由討論形式です。演者の方は、ご自身のディスカッション時間にパネル前に立ち、討論を行ってください。

3）場　所

E 会場 熊本城ホール 3F 大会議室 A1-A2（ポスター会場）

4）ポスター掲示

掲示スペースは、1演題につき縦210㎝×横90㎝のポスター掲示パネルを用意します。スペースに収まるようにポスターを作成してください。

※左上に20㎝×20㎝の演題番号のみ用意いたします（演題番号は事務局側で用意します）。

※下の方は見えにくくなりますので、縦180㎝×横90㎝以内のサイズを推奨します。

※パネルの規格に従って演題名、所属名、演者名、発表内容のポスターをご用意ください。



第43回骨代謝学会会期中　各種会議

JBMM 編集委員会

日 時：7月23日（水）17：15～18：00

場 所：熊本城ホール 会議室 E2

2025年度第2回理事会

日 時：7月23日（水）18：00～19：00

場 所：熊本城ホール 会議室 E2

学術委員会

日 時：7月24日（木）12：15～12：55

場 所：熊本城ホール 会議室 E2

ダイバーシティ推進・キャリアパス委員会

日 時：7月24日（木）13：00～14：00

場 所：熊本城ホール 会議室 E2

2025年度評議員会（社員総会）

日 時：7月25日（金）8：00～8：50

場 所：熊本城ホール 会議室 A3 B 会場（中）

国際共同委員会

日 時：7月25日（金）12：10～13：10

場 所：熊本城ホール 会議室 E2

2025年度第3回理事会（新理事会）

日 時：7月26日（土）8：30～9：00

場 所：熊本城ホール 会議室 E2

2025年度各賞受賞者一覧

学　会　賞

学　術　賞

研究奨励賞

JBMM 論文賞

優秀演題賞最終候補演題

学　会　賞

大薗 恵一　（医誠会国際総合病院難病医療推進センター）

学　術　賞

（基礎系）

溝口 利英　（東京歯科大学 口腔科学研究センター）

「レプチン受容体陽性細胞が司る骨格形成の多層的制御メカニズム」

（外科・歯科系）

該当者なし

（内科系）

窪田 拓生　（大阪母子医療センター 腎・代謝科）

「骨ミネラル代謝疾患・骨系統疾患の病態解明と治療法開発」

研究奨励賞

（基礎系）

高畑 佳史　（大阪大学大学院 歯学研究科 ゲノム編集技術開発ユニット）

「ゲノム編集技術を活用した骨・軟骨代謝研究」

（臨床系）

馬越 真希　（九州大学病院 内分泌代謝・糖尿病内科）

「副腎由来ホルモンの不均衡と骨粗鬆症との関連性」

JBMM 論文賞

（Best Paper Award）

吉村 典子　（東京大学医学部附属病院22世紀医療センター）

「Epidemiology of locomotive syndrome using updated clinical decision limits：6-year follow-ups of the ROAD study」（JBMM Vol.40 No.4）

（Excellent Paper Award）

遠藤 努　（北海道大学病院 整形外科）

「Association between obesity and ossification of spinal ligaments in 622 asymptomatic subjects：a cross-sectional study」（JBMM Vol.40 No.2）

加藤 創生　（東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科）

「Performance evaluation of the new chemiluminescent intact FGF23 assay relative to the existing assay system」（JBMM Vol.40 No.1）

真野 洋佑　（産業医科大学 整形外科）

「Oxidative stress causes musclestructural alterations via p38 MAPK signaling in COPD mouse model」（JBMM Vol.40 No.6）

優秀演題賞最終候補演題

（JCA-1）

藤田 政道　（九州大学病院 内分泌代謝・糖尿病内科）

「アルドステロン産生副腎腫瘍におけるコルチゾール産生と椎体骨折」

（JCA-2）

星野 良朋　（東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科／東京大学医学部附属病院 骨粗鬆症センター）

「抗 PHEX 自己抗体による新規後天性骨軟化症発症様式の同定：自己免疫性骨軟化症」

（JCA-3）

峯田 和明　（徳島健生病院 整形外科）

「実臨床における原発性および続発性骨粗鬆症に対するロモソズマブの有効性と安全性の検討」

（JCA-4）

田代 奨　（千葉大学大学院医学研究院 先端研究部門 イノベーション再生医学）

「iPS 細胞由来不老化間葉系幹細胞による骨再生」

（JCA-5）

吉野 舞　（広島大学病院 口腔先端治療開発学講座（口腔検査センター））

「Direct conversion 骨芽細胞と3次元培養を用いた
新規骨再生細胞移植材料の開発」

（JCA-6）

前村 美希　（昭和医科大学大学院 歯学研究科 顎顔面口腔外科学講座）

「超硫黄分子による骨・軟骨代謝制御と治療応用の可能性」

（JCA-7）

松本 雄暉　（慶應義塾大学 医学部 整形外科学教室）

「骨端部における軟骨細胞分化の多段階的制御メカニズム
―血管新生がもたらす役割―」

（JCA-8）

常 葺　（東京大学大学院 医学系研究科 整形外科）

「エストロゲンによる腱の維持機構の解明」

（JCA-9）

芝原 巧　（大阪大学大学院 歯学研究科 顎顔面口腔病理学講座／
大阪大学大学院 歯学研究科 顎口腔腫瘍外科学講座）

「Cxcl12-cre マウスの作製と骨髄 CAR 細胞の系譜解析」

プログラム

第43回日本骨代謝学会学術集会

教 育 講 演

学術賞・研究奨励賞受賞講演

Joint Symposium

シンポジウム

Highlights of the Meeting

次世代リーダーセッション
2023年度研究助成報告

委員会企画

優秀演題賞選考セッション

モーニングセミナー

ランチョンセミナー

アフタヌーンセミナー

教育講演

教育講演1

第1日　7月24日(木)　13：40～14：40　A会場(熊本城ホール 2F シビックホール)

[P. 74]

座長：田中 栄(東京大学大学院 医学系研究科 外科学専攻 感覚運動機能医学講座 整形外科学)

EL1　造血幹細胞の一生

須田 年生　北京協和医学院

教育講演2

第1日　7月24日(木)　15：40～16：40　A会場(熊本城ホール 2F シビックホール)

[P. 74]

座長：網塚 憲生(北海道大学大学院 歯学研究院 口腔健康科学分野 硬組織発生生物学)

EL2　血管内皮細胞の heterogeneity と器官形成・組織修復

久保田 義顕　慶應義塾大学 医学部 解剖学教室

教育講演3

第1日　7月24日(木)　17：20～18：20　B会場(熊本城ホール 3F 大会議室 A3)

[P. 75]

座長：遠藤 逸朗(徳島大学大学院 生体機能解析学)

EL3　クローン性造血は心筋梗塞や骨粗鬆症など多くの疾患のリスク因子となる

北村 俊雄　神戸医療産業都市推進機構 先端医療研究センター／東京大学 薬学部 分子腫瘍薬学

学術賞・研究奨励賞受賞講演

学術賞・研究奨励賞受賞講演　第2日　7月25日（金）　14：10～15：40　A会場（熊本城ホール 2F シビックホール）

座長：福本 誠二（たまき青空病院）
高柳 広（東京大学大学院 医学系研究科 免疫学）

学 術 賞

（基礎系）　レプチン受容体陽性細胞が司る骨格形成の多層的制御メカニズム

溝口 利英　東京歯科大学 口腔科学研究センター

（内科系）　骨ミネラル代謝疾患・骨系統疾患の病態解明と治療法開発

窪田 拓生　大阪母子医療センター 腎・代謝科

研究奨励賞

（基礎系）　ゲノム編集技術を活用した骨・軟骨代謝研究

高畑 佳史　大阪大学大学院 歯学研究科 ゲノム編集技術開発ユニット

（臨床系）　副腎由来ホルモンの不均衡と骨粗鬆症との関連性

馬越 真希　九州大学病院 内分泌代謝・糖尿病内科

Joint Symposium

IFMRS Joint Symposium
（国際共同委員会企画）

第1日　7月24日（木）　15：40～17：10　D会場（熊本城ホール 3F 中会議室 B1-B3）

［P. 76～77］

座長：波多 賢二（大阪大学 歯学研究科 生化学講座）
増山 律子（立命館大学）

Recent topics in musculoskeletal research

JSY1-1 Immune-bone crosstalk in health and diseases

岡本 一男　金沢大学 がん進展制御研究所 免疫環境ダイナミクス研究分野

JSY1-2 The bone marrow microenvironment in multiple myeloma – roles and biomarkers of progression

Melissa Cantley　Myeloma Research Laboratory, School of Biomedicine, Faculty of Health and Medical Sciences, University of Adelaide, Adelaide ／ Precision Cancer Medicine Theme, South Australian Health and Medical Research Institute, Adelaide

JSY1-3 Targeting HIF-2 Signaling in Skeletal Progenitors Cells to Prevent Radiation-induced Bone Damage

Colleen Wu　Department of Orthopaedics, Duke University School of Medicine

JSY1-4 Modelling rare skeletal diseases: from mouse models to stem cell-based approaches

Biagio Palmisano　Institute for Complex Systems, National Research Council, Rome, Italy ／ Department of Molecular Medicine, Sapienza University of Rome, Italy.

KSBMR Joint Symposium

第2日　7月25日（金）　9：10～10：40　C会場（熊本城ホール 3F 大会議室 A4）

［P. 78～79］

座長：今井 祐記（愛媛大学プロテオサイエンスセンター）
Ki-Hyun Baek（Catholic University of Korea, Chairman of the Board of Directors of KSBMR）

KSBMR-JSBMR 合同シンポジウム
（国際共同委員会企画）

JSY2-1 Updated Roles of Artificial Intelligence in Advancing Bone Health

Sung Hye Kong　Seoul National University College of Medicine

JSY2-2 Bridging AI Engineering and Orthopedics：
Toward Radiographic Phenotyping of Bone Fragility and Joint Deformity

岡 敬之　東京大学 医学部 運動器 AI システム開発学講座

JSY2-3 Cholesterol-Driven Mechanisms in Periodontitis

Je-Hwang Ryu　School of Dentistry, Chonnam National University, KOREA

JSY2-4 From Periodontal Research to Aging Research and Drug Discovery

前川 知樹　新潟大学大学院 医歯学総合研究科　高度口腔機能教育研究センター

シンポジウム

シンポジウム1

第1日　7月24日（木）　10：10～12：10　A会場（熊本城ホール 2F シビックホール）

[P. 80～82]

座長：淺原 弘嗣（東京科学大学 システム発生・再生医学分野）
吉本 由紀（東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 分子発生・口腔組織学分野）

テクニカルシンポジウム

SY1-1　骨代謝領域における次世代研究手法と硬組織解析における問題の克服

吉本 由紀　東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 分子発生・口腔組織学分野

SY1-2　骨・軟骨代謝研究における空間的トランスクリプトーム解析を考える

犬伏 俊博　大阪大学大学院 歯学研究科 顎顔面口腔矯正学講座

SY1-3　PiggyBac を利用した迅速 cKO 法による in vivo 遺伝子スクリーニング

三上 夏輝　筑波大学 ヒューマンバイオロジー学位プログラム 実験動物学研究室

SY1-4　空間オミクス解析技術の最前線とがん研究への活用

鈴木 絢子　東京大学大学院 新領域創成科学研究科

SY1-5　RNA ダイナミクス解析を用いた炎症の病態解明

内田 雄太郎　東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 システム発生再生医学分野

SY1-6　RNA 由来の液性因子が織りなす病態生理

小川 亜希子　東北大学大学院 薬学研究科・薬学部／東北大学 加齢医学研究所／
熊本大学大学院 生命科学研究部 眼科学講座

シンポジウム2

第1日　7月24日（木）　9：00～10：30　B会場（熊本城ホール 3F 大会議室 A3）

[P. 83]

座長：青木 和広（東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 口腔基礎工学分野）
高倉 綾（旭化成ファーマ株式会社 メディカル・アフェアーズ部）

骨組織形態計測ガイダンス
（日本骨形態計測学会・日本骨代謝学会 共催企画）

SY2-1　骨組織形態計測法の実際

島倉 剛俊　新潟骨の科学研究所／骨形態フォーラム
高尾 亮子　旭化成ファーマ株式会社／骨形態フォーラム
高倉 綾　旭化成ファーマ株式会社／骨形態フォーラム

SY2-2　骨組織形態計測法による病態の理解

田中 伸哉　医療法人社団全仁会 東都春日部病院

プログラム

一 般 演 題

ポスターセッション

Student-Resident Poster 演題

一般演題

[P. 136]

一般演題1

第1日　7月24日（木）　13：40～14：40　C会場（熊本城ホール 3F 大会議室 A4）

座長：溝口 利英（東京歯科大学口腔科学研究センター）
飯村 忠浩（北海道大学大学院 歯学研究院 薬理学教室）

幹細胞、組織再生

O1-1　骨髄間質細胞の疲労による生体恒常性の破壊機構の解明

呉 思濤　長崎大学 歯学部 硬組織発生再生学分野

O1-2　Cxcl12 abundant reticular cells（CAR 細胞）における
エストロゲン受容体αの欠損は骨量減少および骨髄脂肪化を引き起こす

池戸 葵　愛媛大学プロテオサイエンスセンター 病態生理解析部門／
北海道大学歯学研究院 口腔分子生化学教室

O1-3　低強度パルス超音波（LIPUS）と BMP2 の併用による
CCN1 の発現上昇を介した間葉系幹細胞の骨芽細胞分化促進

Hsu Myat Paing　岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 口腔生化学・分子歯科学／
岡山大学 医歯薬学総合研究科 インプラント再生補綴学分野

O1-4　造骨細胞を用いた骨組織工学の開発

原田 芙太巴　東北大学大学院 歯学研究科 歯科保存学分野

O1-5　PTH による骨形成作用における骨髄間質細胞由来 Wnt の役割

高橋 拓実　松本歯科大学大学院 歯学独立研究科 硬組織機能解析学

O1-6　変形性関節症に対する脂肪由来間葉系幹細胞治療の分子メカニズムの解明

笠井 太郎　東京大学大学院 医学系研究科 整形外科

一般演題2

第1日　7月24日（木）　17：20～18：20　C会場（熊本城ホール 3F 大会議室 A4）

座長：西川 恵三（同志社大学大学院 生命医科学研究科 医生命システム専攻 細胞代謝化学研究室）
茶谷 昌宏（昭和医科大学大学院 歯学研究科 歯科薬理学分野）

シグナル伝達・転写因子

O2-1　Piezo1 はヒト歯根膜前駆細胞の分化を促進する

河野 祐里　福岡歯科大学 成長発達講座 矯正歯科学分野／福岡歯科大学 口腔医学研究センター

O2-2　血管内皮細胞 RANKL シグナルは IL-1β を介して骨の老化を加速させる

岩本 莉奈　松本歯科大学 総合歯科医学研究所

O2-3 セラミドは小胞体膜局在転写因子 OASIS を介した骨芽細胞成熟化を抑制する

大村 翼世　金沢大学 医薬保健研究域医学系 先鋭科学融合研究分野

O2-4 転写因子 Zic1 は骨芽細胞特異的エンハンサーの活性化を介して骨芽細胞分化を促進する

若森 幹太　大阪大学大学院 歯学研究科 生化学講座／大阪大学大学院 歯学研究科 顎口腔腫瘍外科学講座

O2-5 Intraflagellar transport protein 88 による象牙芽前駆細胞増殖制御機構への YAP と VGLL4 の特異的関与

河田 かずみ　岡山大学学術研究院 医歯薬学域 口腔生化学分野／岡山大学 歯学部 先端領域研究センター

O2-6 Wnt シグナル鍵制御因子β-catenin のエピゲノム制御機能とその共役因子の解析

金本 義明　医療創生大学 薬学部／ときわ会 先端医学研究所

一般演題3

第1日　7月24日(木)　13：40～14：40　D 会場(熊本城ホール 3F 中会議室 B1-B3)

座長：北澤 理子(愛媛大学大学院 医学系研究科 病態解析学講座分子病理学分野)
寺島 明日香(東京大学医学部附属病院 骨・軟骨再生医療講座)

骨芽細胞・骨形成①

O3-1 中間水コンセプトによる生体適合性高分子がもたらす骨形成促進とインプラント固定性向上

池上 拓　東京慈恵会医科大学 整形外科学講座

O3-2 骨内膜に存在する Dlx5 陽性骨格系前駆細胞の骨格形成への貢献とその運命決定

近藤 圭太　長崎大学 歯学部 硬組織発生再生学分野

O3-3 転写調節因子 REST は加齢にともなう骨芽細胞分化の抑制に関与する

今津 範純　順天堂大学 医学部 整形外科学講座／順天堂大学大学院 医学研究科 整形外科・運動器医学

O3-4 分子シャペロン GRP94 は骨芽細胞分化に関与している

金井 凜　大阪大学 歯学研究科 組織・発生生物学講座

O3-5 NKG2D シグナルは$\gamma\delta$T 細胞の IL-17A 産生誘導によって骨修復を促進する

豊田 仁志　昭和医科大学 医学部 整形外科学講座／昭和医科大学大学院 医学研究科医科 薬理学分野／
昭和医科大学 臨床薬理研究所 臨床免疫腫瘍学／昭和医科大学 薬理科学研究センター

O3-6 BMP に対する ALK2 受容体の生理的役割の解析

塚本 翔　埼玉医科大学 医学部 ゲノム基礎医学

ポスターセッション

[P. 158]

E 会場（熊本城ホール 3F 大会議室 A1-A2）

奇　数　第1日　7月24日（木）　14：45～15：35
偶　数　第2日　7月25日（金）　11：00～11：50

P-01 Hungry bone syndrome 様症状を呈した1例

山田 仁　公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂綜合病院 整形外科

P-02 後肢懸垂ラット大腿骨に対するベクトルポテンシャル発生装置が及ぼす影響
―組織学的解析―

南園 航　東洋大学 ライフデザイン学研究科

P-03 大豆イソフラボン摂取が Female Athlete Triad モデルラットの骨強度および
カルシウム・リン代謝に及ぼす影響

新宮 巴菜　筑波大学大学院 体育科学学位プログラム／実践女子大学

P-04 マウス肋骨の形態解析を通じて明らかになったトランスペアリングによる
成長期の皮質骨形態変化メカニズム：腓骨、底後頭骨から肋骨への拡張

黒田 有希子　慶應義塾大学 医学部 細胞組織学研究室

P-05 有機溶剤に耐性を示す TRAP 染色プロトコルの確立

中村 貴　東京歯科大学 口腔科学研究センター

P-06 関節炎における病的破骨前駆細胞の分化運命決定と病態形成メカニズムの解明

揚村 朋弥　大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 免疫細胞生物学

P-07 Stabilin-1の喪失は生体内での LPS 誘導性炎症性骨破壊を悪化させる

キム スンヨン　韓国・大邱・慶北大学校医科大学・細胞及び基質研究所・分子医学科／
韓国・大邱・慶北大学校・生体医科学科・BK21 Four KNU 創造的未来人材のための
生体医科学融合教育プログラム

P-08 破骨細胞分化に伴い RNA 代謝酵素群の発現は変動する

中島 和久　鶴見大学 歯学部 薬理学講座

P-09 マウス樹状細胞の破骨細胞形成において出現する新規細胞サブセットとその役割

肥川 健司　産業医科大学

P-10 卵殻膜の摂取はラット大腿骨の骨髄脂肪化を抑制し、骨形成を促進する

八嶋 奈央　東洋大学大学院 健康スポーツ科学研究科

P-11 雌性老齢ラット頭蓋骨骨欠損モデルを用いた異なる骨形成促進薬の薬理学的作用の探索

孝口 里侑　北海道大学歯学研究院 薬理学教室／北海道大学歯学研究院 口腔診断内科学教室

P-12 ATP 受容体 P2X4 による骨芽細胞分化促進機構の解明

鬼頭 宏彰　名古屋市立大学大学院 医学研究科 薬理学分野

P-13 骨芽細胞集団によるキラルな傾きをもつ骨形成

河合 克宏　慶應義塾大学 医学部 細胞組織学研究室

P-14 両生類の骨形成における Runx2 遺伝子の役割

雪田 聡　静岡大学大学院 総合科学技術研究科 理学専攻 生物科学コース／静岡大学 教育学部 理科教育専修

P-15 MC3T3-E1 株よりシングルセルクローニングより単離した
骨芽細胞サブクローンの細胞キラリテイの特徴

西田 浩子　慶應義塾大学 医学部 細胞組織学

P-16 カルシニューリン阻害薬は骨の再生・修復において過剰な骨形成を誘発する

畔津 佑季　昭和医科大学大学院 歯学研究科 歯科薬理学分野／昭和医科大学 薬理科学研究センター

P-17 軟骨潤滑成分ルブリシン発現制御機構解析

松島 隆英　東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 システム発生・再生医学分野

P-18 デンタルインプラントを模倣した銀イオンコーティングネジ型抗菌インプラントの開発

相馬 智也　慶應義塾大学 医学部 歯科・口腔外科学教室

P-19 歯根膜細胞の senescence は歯槽骨における骨細胞・骨細管ネットワークの
加齢性変化に関与する

山下 明観　徳島大学大学院 口腔科学研究科 口腔顎顔面矯正学分野

P-20 矯正学的歯の移動モデルマウスにおける好中球とマクロファージのクロストーク

大堀 文俊　東北大学大学院 歯学研究科 顎口腔矯正学分野

P-21 (D-Ala^2) GIP が TNF-α による破骨細胞形成・骨吸収および矯正的歯の移動を抑制する

Lin Angyi　東北大学大学院 歯学研究科 顎口腔矯正学分野

P-22 α- 平滑筋アクチン陽性歯髄細胞の硬組織形成能

野口 裕季子　北海道医療大学 歯学部 口腔構造・機能発育学系組織学分野／
北海道医療大学 歯学部 口腔構造・機能発育学系歯科矯正学分野

P-23 歯科パノラマ X 線評価と骨粗鬆症治療の関係性

石垣 佑樹　秋田大学医学部附属病院 整形外科学講座

Student-Resident Poster 演題

[P. 176]

E 会場（熊本城ホール 3F 大会議室 A1-A2）

第1日　7月24日（木）　14：45～15：35

SRP-1　カルチフィラキシスに伴う重症骨粗鬆症の一例

藤井 亜美　東京女子医科大学 医学部

SRP-2　非老化個体の骨格器系組織における老化様細胞の運命および生理的役割

蛯原 薫　大阪大学大学院 歯学研究科 組織・発生生物学講座

SRP-3　三次元間葉系幹細胞集塊の針穿刺培養は軟骨分化を促進する

植木 花奈　広島大学病院 口腔先端治療開発学

SRP-4　完璧な左右対称は幻想か？
―マウス前頭骨に潜む「わずかなズレ」の探索

宇佐美 心手　慶應義塾大学 医学部 細胞組織学研究室

SRP-5　皮質骨内の微細な管腔構造の左右非対称性

熊木 勘太　慶應義塾大学 医学部 細胞組織学研究室

SRP-6　腿骨近位髄腔形状は両側大腿骨近位部骨折の骨折形態を規定する因子である

渥美 優　東京女子医科大学病院 整形外科

SRP-7　大腿骨骨幹端前外側の皮質骨厚と骨密度は頸部骨折発生と連関する

梅津 貴志　東名厚木病院 整形外科

SRP-8　片側性変形性膝関節症はマウス反対側大腿骨骨幹部における早期構造変化を惹起する

若林 健治　社会医療法人社団 三思会 東名厚木病院

抄　録　集

第43回日本骨代謝学会学術集会

教 育 講 演

Joint Symposium

シンポジウム

次世代リーダーセッション
2023年度研究助成報告

委員会企画

優秀演題賞選考セッション

モーニングセミナー

ランチョンセミナー

アフタヌーンセミナー

発 表 抄 録

一 般 演 題

ポスターセッション

The 43rd Annual Meeting of the Japanese Society for Bone and Mineral Research

July 24-July 26, 2025

President: **Takeshi Miyamoto**

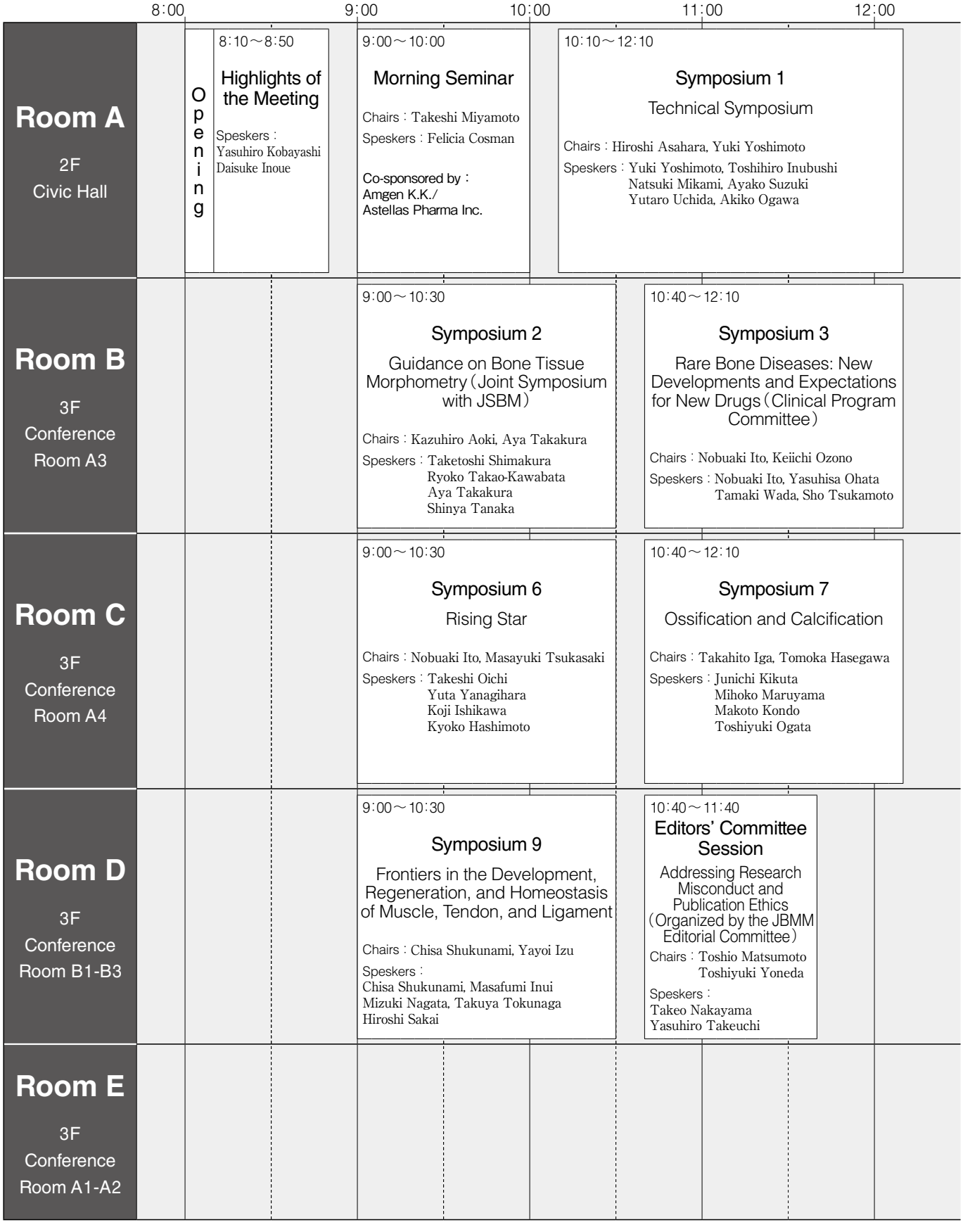
（Kumamoto University）

THE JAPANESE SOCIETY FOR BONE AND MINERAL RESEARCH

JSBMR

SINCE 1967

Day 1 Thursday, July 24 KUMAMOTO-JO HALL



13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00

13:40～14:40

Educational Lecture 1

Chairs : Sakae Tanaka

Speskers : Toshio Suda

15:40～16:40

Educational Lecture 2

Chairs : Norio Amizuka

Speskers :
Yoshiaki Kubota

16:50～18:20

JSBMR Young Investigator Award Session

Chairs : Masaru Ishii, Hiroshi Asahara

Speskers :
Masamichi Fujita, Yoshitomo Hoshino
Kazuaki Mineta, Susumu Tashiro
Mai Yoshino, Miki Maemura
Yuki Matsumoto, Chang Chang
Takumi Shibahara

12:30～13:30

Luncheon Seminar 1

Chairs :
Toshimi Michigami

Speskers :
Atsushi Suzuki

Co-sponsored by :
Medical Affairs Department, Alexion Pharma G.K.

13:40～14:40

Symposium 4

Rare Diseases: Hypophosphatasia

Chairs :
Toshimi Michigami
Atsushi Suzuki

Speskers :
Toshimi Michigami
Makoto Fujiwara
Soichiro Kimura

15:40～17:10

Symposium 5

New Developments in Musculoskeletal Development and Regeneration Research

Chairs : Chisa Shukunami
Noriyuki Tsumaki

Speskers :
Yuki Matsushita, Tomoka Takao
Takahito Iga, Akiyoshi Uezumi

17:20～18:20

Educational Lecture 3

Chairs : Itsuro Endo

Speskers :
Toshio Kitamura

12:30～13:30

Luncheon Seminar 2

Chairs : Sakae Tanaka

Speskers :
Yasuo Imanishi

Co-sponsored by :
Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

13:40～14:40

Oral Presentation 1

Stem Cells and Tissue Regeneration

Chairs :
Toshihide Mizoguchi
Tadahiro Iimura

O1-1～O1-6

15:40～17:10

Symposium 8

Issues and Solutions Related to Osteoporotic Vertebral Fractures (Joint Symposium with JSSR)

Chairs : Naohisa Miyakoshi
Naobumi Hosogane

Speskers :
Hiroyuki Inose, Shinji Takahashi
Hiroshi Moridaira, Keishi Maruo
Takumi Takeuchi

17:20～18:20

Oral Presentation 2

Signal Transduction and Transcription Factors

Chairs :
Keizo Nishikawa
Masahiro Chatani

O2-1～O2-6

12:30～13:30

Luncheon Seminar 3

Chairs : Shintaro Hirata

Speskers :
Yoshinori Matsumoto

Co-sponsored by :
AbbVie GK

13:40～14:40

Oral Presentation 3

Osteoblasts and Bone Formation I

Chairs :
Riko Kitazawa
Asuka Terashima

O3-1～O3-6

15:40～17:10

IFMRS Joint Symposium

Recent topics in musculoskeletal research

Chairs : Kenji Hata
Ritsuko Masuyama

Speskers : Kazuo Okamoto
Melissa Cantley
Colleen Wu
Biagio Palmisano

17:20～18:20

Oral Presentation 4

Osteoblasts and Bone Formation II

Chairs :
Tomoki Maekawa
Yukiko Kuroda

O4-1～O4-6

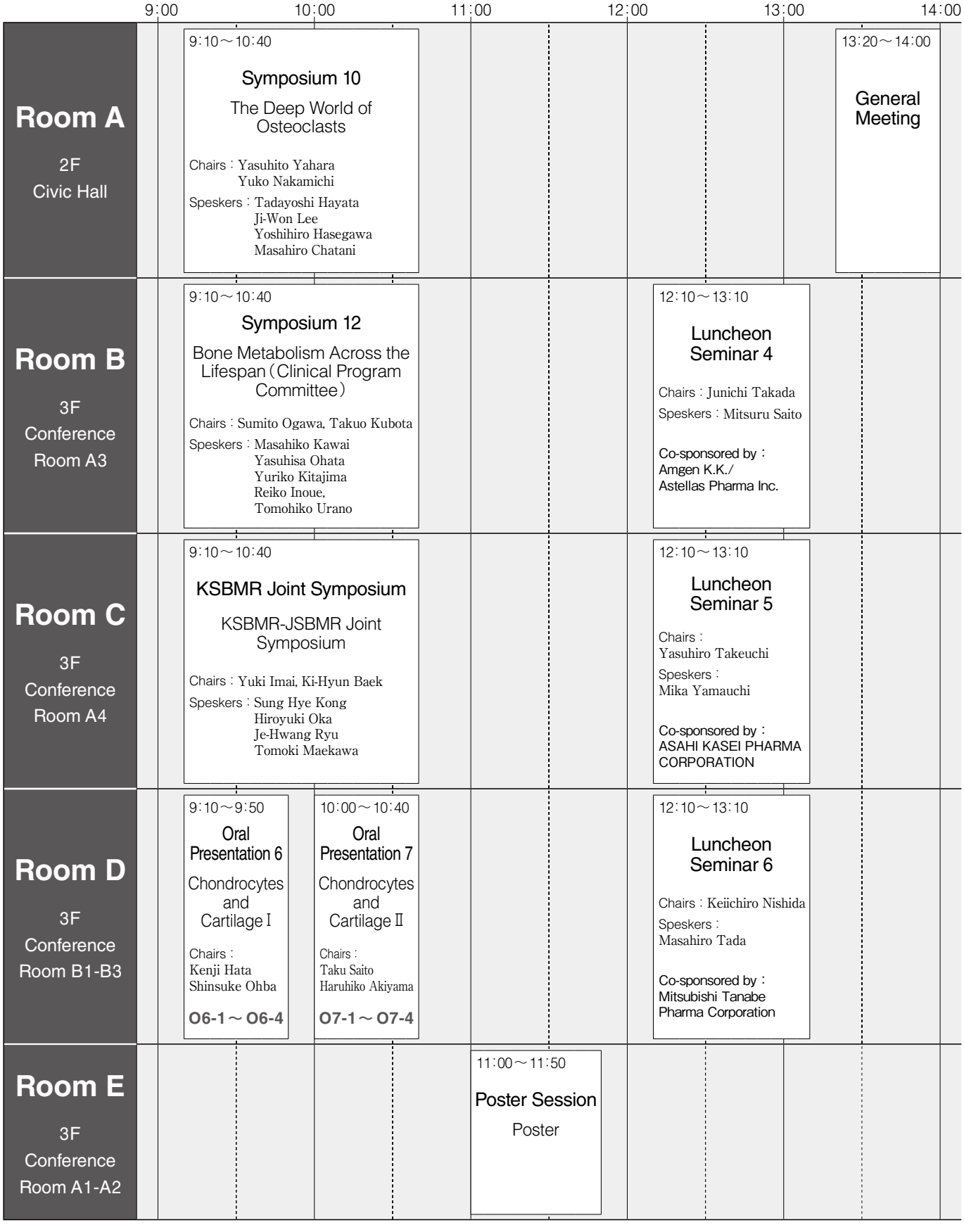
14:45～15:35

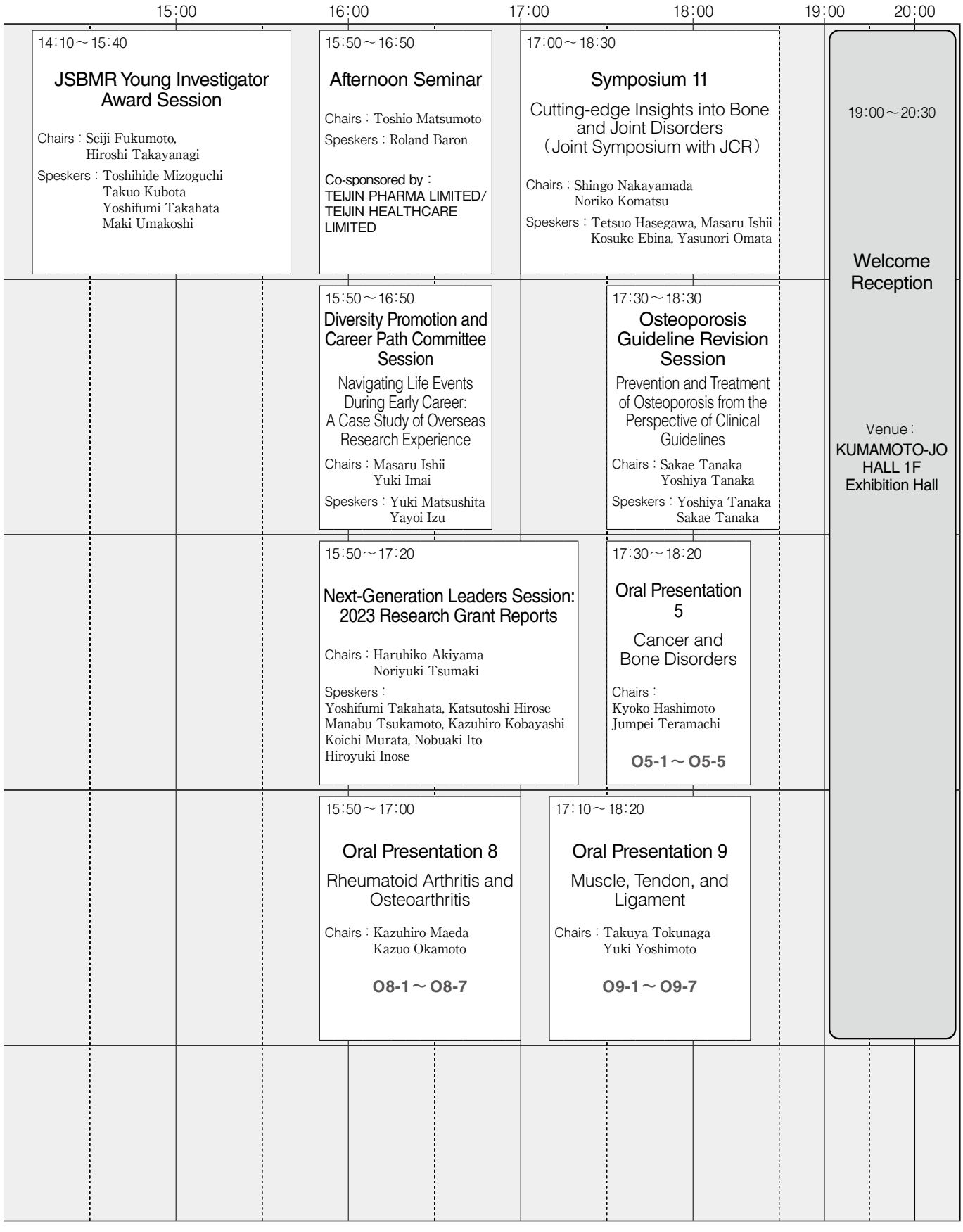
Poster Session

Poster

Student-Resident Poster

Day 2 Friday, July 25 KUMAMOTO-JO HALL




15:00
16:00
17:00
18:00
19:00
20:00
14:10～15:40
JSBMR Young Investigator Award Session
Chairs : Seiji Fukumoto, Hiroshi Takayanagi
Speskers : Toshihide Mizoguchi, Takuo Kubota, Yoshifumi Takahata, Maki Umakoshi
15:50～16:50
Afternoon Seminar
Chairs : Toshio Matsumoto
Speskers : Roland Baron
Co-sponsored by : TEIJIN PHARMA LIMITED/ TEIJIN HEALTHCARE LIMITED
17:00～18:30
Symposium 11
Cutting-edge Insights into Bone and Joint Disorders (Joint Symposium with JCR)
Chairs : Shingo Nakayamada, Noriko Komatsu
Speskers : Tetsuo Hasegawa, Masaru Ishii, Kosuke Ebina, Yasunori Omata
19:00～20:30
Welcome Reception
Venue : KUMAMOTO-JO HALL 1F Exhibition Hall
15:50～16:50
Diversity Promotion and Career Path Committee Session
Navigating Life Events During Early Career: A Case Study of Overseas Research Experience
Chairs : Masaru Ishii, Yuki Imai
Speskers : Yuki Matsushita, Yayoi Izu
17:30～18:30
Osteoporosis Guideline Revision Session
Prevention and Treatment of Osteoporosis from the Perspective of Clinical Guidelines
Chairs : Sakae Tanaka, Yoshiya Tanaka
Speskers : Yoshiya Tanaka, Sakae Tanaka
15:50～17:20
Next-Generation Leaders Session: 2023 Research Grant Reports
Chairs : Haruhiko Akiyama, Noriyuki Tsumaki
Speskers : Yoshifumi Takahata, Katsutoshi Hirose, Manabu Tsukamoto, Kazuhiro Kobayashi, Koichi Murata, Nobuaki Ito, Hiroyuki Inose
17:30～18:20
Oral Presentation 5
Cancer and Bone Disorders
Chairs : Kyoko Hashimoto, Jumpei Teramachi
O5-1～O5-5
15:50～17:00
Oral Presentation 8
Rheumatoid Arthritis and Osteoarthritis
Chairs : Kazuhiro Maeda, Kazuo Okamoto
O8-1～O8-7
17:10～18:20
Oral Presentation 9
Muscle, Tendon, and Ligament
Chairs : Takuya Tokunaga, Yuki Yoshimoto
O9-1～O9-7

Day 3 Saturday, July 26 KUMAMOTO-JO HALL

9:00 10:00 11:00 12:00

Room A
2F
Civic Hall

9:00～10:30

Symposium 13

Atypical Femoral Fracture Knowledge Update
(Joint Symposium with JOT)

Chairs : Akinori Sakai, Yoshihisa Anraku
Speskers : Natsumi Saka, Yoto Oh, Takenori Uehara
Nagai Yosuke

10:40～12:10

Symposium 14

Exploring the Intersection of Bone Metabolism and Aging (Joint Symposium with JOS)

Chairs : Sumito Ogawa, Tomohiko Urano
Speskers : Reiko Inoue, Manabu Tsukamoto
Noriko Yoshimura

Room B
3F
Conference
Room A3

9:00～10:30

Symposium 16

Wakuwaku (Exciting) Symposium

Chairs : Yasuhiro Kobayashi, Masayuki Tsukasaki
Speskers : Takahito Iga, Kazutaka Nakamura
Eri Takematsu, Yoshitomo Hoshino

10:40～12:10

Symposium 17

Biological Regulation Through the Interaction of Bone and Immunity
(Joint Symposium with JSBI)

Chairs : Kazuo Okamoto, Yoshiki Omatu
Speskers : Kazuo Okamoto, Naoto Yoshimura
Rina Iwamoto, Ryo Yamamoto, Yoshiki Omatsu

Room C
3F
Conference
Room A4

9:00～9:40

Oral Presentation 10

Osteocytes

Chairs : Masataka Asagiri
Hiroshi Kaji

O10-1～O10-4

9:50～10:30

Oral Presentation 11

CKD-MBD, Mineral Metabolism Disorders, and Rickets/ Osteomalacia Ⅰ

Chairs : Yuichi Takashi
Seiji Fukumoto

O11-1～O11-4

10:40～11:20

Oral Presentation 12

CKD-MBD, Mineral Metabolism Disorders, and Rickets/ Osteomalacia Ⅱ

Chairs :
Yasuo Imanishi
Yasuhiro Takeuchi

O12-1～O12-4

11:30～12:00

Oral Presentation 13

Sarcopenia, Frailty, and Locomotive Syndrome

Chairs :
Itsuro Endo
Koichi Murata

O13-1～O13-3

Room D
3F
Conference
Room B1-B3

9:00～9:40

Oral Presentation 15

Primary Osteoporosis Ⅰ

Chairs :
Ko Chiba
Hiroshi Tsurukami

O15-1～O15-4

9:50～10:30

Oral Presentation 16

Primary Osteoporosis Ⅱ

Chairs :
Mitsunobu Watanabe
Ousei Tsuji

O16-1～O16-4

10:40～11:20

Oral Presentation 17

Mechanical Stress

Chairs :
Ryo Nakamichi
Masahiro Shinohara

O17-1～O17-4

11:30～12:00

Oral Presentation 18

Artificial Intelligence and Emerging Technologies

Chairs :
Koichi Matsuo
Kenichi Yamamoto

O18-1～O18-3

Room E
3F
Conference
Room A1-A2

13:00 14:00 15:00 16:00

13:40～15:10

Symposium 15

Frontiers in Osteo-network Research

Chairs : Hiroshi Takayanagi, Nobuyuki Udagawa

Speskers : Noriko Yoshimura , Kazuhiro Furuhashi, Shingo Sato, Aoi Ikedo, Eijiro Sakamoto

Closing

12:30～13:30

Luncheon Seminar 7

Chairs : Daisuke Inoue

Speskers : Sumito Ogawa

Co-sponsored by :
DAIICHI SANKYO COMPANY, LIMITED

13:40～14:40

Symposium 18

Rare Diseases: X-linked Hypophosphatemic Rickets and Osteomalacia（Clinical Program Committee）

Chairs : Yasuo Imanishi, Takuo Kubota

Speskers : Takuo Kubota
Hiroko Kashiwagi
Yuichi Takashi

12:30～13:30

Luncheon Seminar 8

Chairs : Hiroshi Takayanagi

Speskers : Keishi Fujio

Co-sponsored by :
Gilead Sciences K.K./Eisai Co., Ltd.

13:40～14:50

Oral Presentation 14

Osteoclasts and Bone Resorption

Chairs : Ryotaro Iwasaki
Masamichi Takami

O14-1～O14-7

12:30～13:30

Luncheon Seminar 9

Chairs : Takuo Kubota, Seiji Fukumoto

Speskers : Taichi Kitaoka, Nobuaki Ito

Co-sponsored by : Kyowa Kirin Co., Ltd.

Highlights of the Meeting 8:10-8:50

JCS1-1 Yasuhiro Kobayashi

Institute for Oral Science, Matsumoto Dental University

JCS1-2 Daisuke Inoue

Teikyo University Chiba Medical Center

Morning Seminar 9:00-10:00

Chairs : Takeshi Miyamoto (Department of Orthopaedic Surgery, Faculty of Life Sciences, Kumamoto University)

MS Goal-Directed Therapy and the Role of Romosozumab

○Felicia Cosman

Columbia University College of Physicians and Surgeons

Co-sponsored by : Amgen K.K./Astellas Pharma Inc.

Symposium 1 10:10-12:10

Chairs : Hiroshi Asahara (Institute of Science Tokyo)
Yuki Yoshimoto (Department of Molecular Craniofacial Embryology and Oral Histology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo)

Technical Symposium

SY1-1 Challenges in hard tissue analysis and next-generation research techniques

○Yuki Yoshimoto, Li Danya, Xueying Gao, Chengxue Jin, Jun Takeuchi, Iseki Sachiko

Dept. of Molecular Craniofacial Embryology and Oral Histology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo

SY1-2 Exploring Spatial Transcriptomics in Bone and Cartilage Metabolism Research

○Toshihiro Inubushi

Department of Orthodontics and Dentofacial Orthopedics Osaka University Graduate School of Dentistry

SY1-3 Rapid in vivo genetic screening using PiggyBac-mediated conditional Knockout system

○Natsuki Mikami[1)], Kazuya Murata[2)], Hayate Suzuki[3)], Akihiro Kuno[3)], Satoru Takahashi[3)], Seiya Mizuno[3)]

1) Ph.D Program in Human Biology, University of Tsukuba, Ibaraki, Japan, 2) Center for One Medicine Innovative Translational Research, Gifu University, Gifu, Japan, 3) Institute of Medicine, University of Tsukuba, Ibaraki, Japan

SY1-4 The cutting edge of spatial omics technologies and its application to cancer research

○Ayako Suzuki

Graduate School of Frontier Sciences, The University of Tokyo

SY1-5 Decoding Inflammatory Pathogenesis Through RNA Dynamics

○Yutaro Uchida, Hiroshi Asahara

Institute of Science Tokyo, Department of Systems Biomedicine, Tokyo, Japan

SY1-6 RNA-derived bioactive molecules and their roles in pathophysiology

○Akiko Ogawa[1)2)3)]

1) Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Tohoku University, Miyagi, Japan, 2) Institute of Development, Aging and Cancer (IDAC), Tohoku Univresity, Miyagi, Japan, 3) Dept. Ophthalmology, Faculty of Life Sciences, Kumamoto University, Kumamoto, Japan

Educational Lecture 1 13:40-14:40

Chair : Sakae Tanaka (Orthopaedic Surgery, Sensory and Motor System Medicine, Graduate School of Medicine, the University of Tokyo)

EL1 Life cycle of hematopoietic stem cells

○Toshio Suda

Pecking Union Medical College

Educational Lecture 2 15:40-16:40

Chair : Norio Amizuka (Ultrastructure of Hard Tissues, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University)

EL2 Endothelial heterogeneity in organogenesis and tissue repair

○Yoshiaki Kubota

Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan

JSBMR Young Investigator Award Session 16:50-18:20

Chairs : Mitsuru Saito (Department of Orthopaedic Surgery Jikei University School of Medicine)
Hiroshi Asahara (Institute of Science Tokyo)

JCA-1 Cortisol Production and Vertebral Fractures in Aldosterone-Producing Adenomas

○Masamichi Fujita, Maki Umakoshi, Yoshihiro Ogawa

Kyushu University Hospital, Endocrine Metabolism and Diabetes, Fukuoka, Japan

JCA-2 Identification of a novel mechanism of acquired osteomalacia associated with anti-PHEX autoantibodies: autoimmune osteomalacia

○Yoshitomo Hoshino[1)2)], Kazuo Okamoto[3)], Koki Irie[1)2)], Soichiro Kimura[1)2)], Naoko Hidaka[1)2)], Hajime Kato[1)2)], Nobuaki Ito[2)4)]

1) Division of Nephrology and Endocrinology, The University of Tokyo Hospital, Tokyo, Japan, 2) Osteoporosis Center, The University of Tokyo Hospital, Tokyo, Japan, 3) Division of Immune Environment Dynamics, Cancer Research Institute, Kanazawa University, Kanazawa, Japan, 4) Division of Therapeutic Development for Intractable Bone Diseases, Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo, Japan

JCA-3 Real-world effects, safety, and predictors of the effectiveness of romosozumab in primary and secondary osteoporosis: An observational study

○Kazuaki Mineta[1)], Toshihiko Nishisho[2)]

1) Tokushima Kensei Hospital Orthopedics, Tokushima, Japan, 2) Tokushima University Hospital Orthopedics, Tokushima, Japan

JCA-4 Bone regeneration using iPS cell-derived immortalized mesenchymal stem cells

○Susumu Tashiro[1)], Yasuhiro Shiga[2)], Michiaki Mukai[2)], Masaya Mizutani[1)], Noritaka Suzuki[2)], Kousuke Takeda[2)], Miyako Narita[2)], Kazuhide Inage[2)], Naoya Takayama[1)]

1) Department of Regenerative Medicine, Graduate School of Medicine, Chiba University, Chiba, Japan, 2) Department of Orthopedic Surgery, Graduate School of Medicine, Chiba University, Chiba, Japan

JCA-5 Establishment of novel bone regenerative cell therapy using direct conversion and 3D cell clumps culture system

○Mai Yoshino[1)], Makoto Seki[2)], Tetsuya Yoshimoto[1)], Shin Morimoto[1)], Masayuki Suzuki[1)], Gakuto Yasuda[1)], Mikihito Kajiya[1)]

1) Hiroshima University Hospital, Department of Innovation and Precision Dentistry, 2) CellAxia Inc.

JCA-6 Regulation of Bone and Cartilage Metabolism by Supersulfides and Their Therapeutic Potential

○Miki Maemura[1)], Yoichi Miyamoto[2)], Kazuhiro Shibusaka[3)], Soichiro Negishi[4)], Masahiro Hosonuma[5)], Taku Saito[6)], Tsuyoshi Takata[4)], Takaaki Akaike[4)], Fumiko Yano[7)8)]

1) Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Showa Medical University, Shinagawa, Japan, 2) Faculty of Arts and Sciences at Fujiyoshida, Showa Medical University, Yamanashi, Japan, 3) Department of Orthodontics, School of Dentistry, Showa Medical University, Tokyo, Japan, 4) Department of Environmental Medicine and Molecular Toxicology, Tohoku University Graduate School of Medicine, Miyagi, Japan, 5) Department of Pharmacology, Graduate School of Pharmacy, Showa Medical University, Tokyo, Japan, 6) Sensory & Motor System Medicine, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo, Japan, 7) Department of Biochemistry, Graduate School of Dentistry, Showa Medical University, Tokyo, Japan, 8) Showa Medical University Research Administration Center, Showa Medical University, Tokyo, Japan

JCA-7 Vascularization enables step-wise differentiation from chondrogenic to osteogenic cells in the epiphysis

○Yuki Matsumoto, Takahito Iga

Department of Orthopaedic Surgery, Keio University School of Medicine

JCA-8 Mechanisms of Estrogen-Mediated Tendon Maintenance

○Chang Chang[1)], Yasuhide Iwanaga[1)2)3)], Asuka Terashima[1)2)], Yasunori Omata[1)2)], Sakae Tanaka[1)2)], Taku Saito[1)2)]

1) Department of Orthopaedic Surgery, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo Hospital, 2) Department of Bone & Cartilage Regenerative Medicine, The University of Tokyo Hospital, 3) Graduate School of Engineering

JCA-9 The generation of Cxcl12-cre mice and lineage tracing analysis of CXCL12-abundant reticular cell

○Takumi Shibahara[1)2)], Katsutoshi Hirose[1)], Makoto Abe[3)], Yu Usami[1)], Shinsuke Ohba[3)], Satoru Toyosawa[1)]

1) Dept. of Oral and Maxillofacial Pathology., Grad. Sch. of Dent., The University of Osaka, Osaka, Japan, 2) Dept. of Oral and Maxillofacial Oncology and Surgery., Grad. Sch. of Dent., The University of Osaka, Osaka, Japan, 3) Dept. of Tissue and Developmental Biology, Grad. Sch. of Dent., The University of Osaka, Osaka, Japan